

後期 生徒会役員 決定 ~明中文化の担い手として~

9月19日（金）に行われた平成26年度後期の生徒会役員選挙で、執行部、委員長合わせて15名の新役員が決定しました。立ち会い演説会では、多くの候補者が、体育大会で培った団の力を後期の生徒会活動にも生かしていきたいと公約していました。今後は生徒会が中心となり、学級、団、委員会等様々な活動を通して、明中生全員の力でさらに活力あふれる学校となることでしょう。

校歌の2番に「力を合わせ肩組んで 文化をきずく 幾年か」という一節があります。生徒自らが力を合わせて創り上げる「明中のよさ」「明中らしさ」は、生徒自身が誇りをもつことができる「明中の文化」となります。その担い手である「生徒会役員」の活躍に大いに期待します。



【やる気に満ちた後期生徒会役員】

平成26年度 後期生徒会役員

【執行部】

生徒会長
書記・男
会計・女

副会長・男
書記・女

副会長・女
会計・男

【委員長】

生活委員長
福祉委員長
給食委員長

図書委員長
美化委員長
環境委員長

購買委員長
保健委員長

今年度の生徒会スローガンは「Try to be the only one! ~私たちならできる~」です。このスローガンをもとに、**生徒一人一人が主役になれる明祥中**を目指していきます。

後期の生徒会は、生徒個々の自主性を引き出し、互いに協力、支え合える活動にします。学校行事においては、3学年が交流できる団活動を多く取り入れ、学校全体が団結できる企画作りをします。生徒会役員は常に何事にもチャレンジする姿勢で取り組み、計画性をもって行動するなど、明中生の手本となることを目指します。そして、**生徒一人一人が自分の可能性を信じ、発揮し、成功したらほめ合い、認め合うことで互いに成長し、向上できる明祥中にしていきたいです。**

後期生徒会長

前期の半年間、生徒会活動へのご協力ありがとうございました。執行部や各委員会の企画は、みなさんの協力があったから成功することができました。私たち生徒会役員は、「Try to be the only one! ~私たちならできる~」のスローガンのもと、学校を変えよう、もっと成長しよう、もっと良くしようという意志をもって活動してきました。新しい企画を立てるとき、いろいろなところを先生方に指摘されました。それでもくじけずに何度も企画を練り直し、やってきました。それは生徒会役員全員が**学校を変えたいという気持ちと、「私たちならできる」という強い思い**があったからできたことです。

最初は部活との両立でとても大変でした。後期の人たちも大変な時があると思います。でも、それぞれの強い意志や思いがあれば乗り越えられます。**前期よりパワーアップした生徒会を期待しています。**

前期生徒会長

